

## 一斉行動に参加いただいた事業所の皆様へ

## 地域ぐるみ環境ISO研究会

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成28年10月20日(木)～10月26日(水)の7日間に実施しました「2016年秋の一斉行動週間」への取り組み呼びかけに、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今回は、継続して取り組んでいる①ノーマイカー、②タイヤの空気圧を適正にすること、③冷蔵庫内の食材等を整理・整頓して、開ける時間を短くする取り組みの3つに絞って、実施しました。特に、冷蔵庫内の整理・整頓には、多くの工夫した取り組みや感想が寄せられるなど大きな反響がありました。しかし、経費の関係からメールでの取り組み依頼を主としたことから、参加事業所等の減もあり、広く呼びかけるための工夫が今後の課題といえます。ご報告をいただいた実施結果についての集約をご報告いたします。

当研究会では、地域ぐるみで行う地球温暖化防止に向けた取り組みをこれからも継続して呼びかけていきたいと考えております。今後とも、ご協力よろしく、お願いいたします。

## 「2016年10月 秋の一斉行動週間」のまとめ

## 1 取り組み結果

(1) 参加事業所数・参加人数	<b>51 事業所・ 5,235 人</b> (うち研究会 <b>17 事業所・ 3,515 人</b> )
※参考 「2015年10月秋の一斉行動週間」参加事業所数・参加者数 57事業所・4,747人 (-6事業所・+488人)	
(2) ノーマイカー実施回数	<b>6,278 回</b> (うち研究会 <b>4,829 回</b> ) CO <sub>2</sub> 換算 <b>13.9 t</b>
(3) 車のタイヤ空気圧の適正化	<b>4,314 台</b> (うち研究会 <b>2,697 台</b> ) CO <sub>2</sub> 換算 <b>4.0 t</b> 削減
(4) 冷蔵庫の整理整頓	<b>4,291 台</b> (うち研究会 <b>2,929 台</b> ) CO <sub>2</sub> 換算 <b>1.8 t</b> 削減
(5) 削減されたCO <sub>2</sub> 推計値	<b>19.7 t</b> (1ヶ月続けると <b>85.6 t</b> 1年間続けると <b>1,026.7 t</b> )
灯油に換算すると	1週間で <b>7,908 リットル</b> 削減 1年間続けると <b>412,347 リットル</b> 削減 (ポリタンク:18ℓ <b>22,908 本分</b> )
ガソリンに換算すると	1週間で <b>8,488 リットル</b> 削減 1年間続けると <b>442,563 リットル</b> 削減
燃費10kmの車で	1週間で <b>84,875 km</b> 分 1年間続けると <b>4,425,625 km</b> 分
燃費10kmの車で月まで	<b>5.8 往復</b> (月までの距離 384,000km)

## 【推計値は、2015年10月一斉行動週間のものを使用】

- \* ノーマイカー通勤によるCO<sub>2</sub>削減値の計算根拠は、06年10月に行われたエコドライブ推進月間の結果から推計。  
2,211[g-CO<sub>2</sub>/回]
- \* タイヤの空気圧適正化の計算根拠 前提条件:タイヤの空気圧を適正に保った場合、年間21ℓのガソリン削減 (出典:財団法人省エネルギーセンター「スマートドライブ」<2006年版>) 1週間適正な状態が保たれたと仮定。  
計算式:21 [リットル] × 2.32 [kg-CO<sub>2</sub>/リットル] ÷ 365 [日] × 7 [日] = 0.934 [kg-CO<sub>2</sub>/人・週]
- \* 冷蔵庫内整理根拠 財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」(詰め込んだ場合と半分にした場合の計算で比較) 1週間庫内が良い状態に保たれたと仮定。  
計算式:43.84[kwh](年間削減量) × 0.494[kg-CO<sub>2</sub>/kwh] ※ ÷ 365 [日] × 7 [日] = 0.415[kg-CO<sub>2</sub>/台]  
※中部電力における2014年のCO<sub>2</sub>排出原単位(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)
- \* 灯油換算値のCO<sub>2</sub>の削減値の計算根拠は、CO<sub>2</sub>排出係数を2.49[kg-CO<sub>2</sub>/リットル]とした場合
- \* ガソリン換算値のCO<sub>2</sub>の削減値の計算根拠は、CO<sub>2</sub>排出係数を2.32[kg-CO<sub>2</sub>/リットル]とした場合

## 2 参加いただいた事業所 (五十音順、敬称略)

(有)愛光電子/アザーレミックス(株)/(株)アジマ自動車学校/アルプス精工(株)/飯田環境センター/飯田環境技術開発センター/飯田クリーン(有)/飯田精密(株)/飯田広域消防組合/(有)大蔵製作所/勝間田建設(株)/(有)カメラマ/株)キンポーメルテック/三和ロボティクス(株)/(株)シーテック飯田支店/(有)システムリサーチ/シチズン・システムズ(株)飯田龍江工場/信州航空電子(株)/(株)タニガワ/多摩川エアロシステムズ(株)/多摩川精機エレクトロニクス(株)/多摩川パーツマニファクチャリング(株)/多摩川マイクロテック(株)/多摩川ロジスティック(株)/(株)NEXAS/日進精機(株)/原建設(株)/(株)丸宝計器(株)ミナミ/南信州・飯田産業センター/南信州広域連合事務局/(有)森脇精機(株)ヨシカズ/(有)龍光電気工業

(株)アイパックス/旭松食品(株)/飯田市役所/飯田信用金庫/おひさま進歩エネルギー(株)/神稲建設(株)/(株)光和/シチズン時計マニファクチャリング(株)/多摩川精機(株)/中部電力(株)長野支店飯田営業所/南信共同アスコン(株)/夏目光学(株)/(株)原鉄/(株)マエダ/三菱電機(株)中津川製作所飯田工場/盟和産業(株)/吉川建設(株)

(51事業所)

## 3 それぞれの取り組みの特徴的なもの、意見

※詳細は、研究会ホームページにおいて公開します。

<http://www.city.iida.lg.jp/site/kankyouseisakujouhou/isokenkyuukai.html>

地域ぐるみ環境ISO研究会事務局  
(飯田市役所環境モデル都市推進課内)  
TEL 22-4511 内線 5472